

1.1. エントリーシート

- 堅実な文章力と個性的な文章力
- どちらが良いかは業界によりけり？
- 志望度低い企業で試してみるのもアリ
- 大手人事は日に何百のESを読む
- 文章は手短かにテンポよく！
- 句読点を使い過ぎない

1.2. 筆記・Webテスト

- とにかく多種多様！！
- SPIばかりやっても無駄なことも
- (難)旧TG > CAB > GAB > 新TG > SPI(易)
- 業界別に徹底した対策を
- 筆記では一般常識、内田クレペリンなども
- 筆記よりWebの方が対策しやすい
- 大手薬品系で三角比が出て詰んだ

1.3. グループディスカッション

- 通常5~6人で1グループ
- 選考前にアイスブレイキング
- 役割分担(司会・書記・TK)
- 明確な答えのない議論がほとんど
- 喋りすぎず黙りすぎず
- 運要素もある
- 諦めてウケ狙いに走るのも手

1.4. 面接

- 個人面接と集団面接
- 段々エライ人が出てくる
- 志望動機、学生生活、自己PRなど
- テンプレはNG
- 専門業界の方が厳しいかも
- 資格はTOEICしか見てない
- 700前後あるとかなり印象付けられる様子
- 成績証明書は確認されている
- 最終では強い入社[”]意[”]志[”]表示が重要

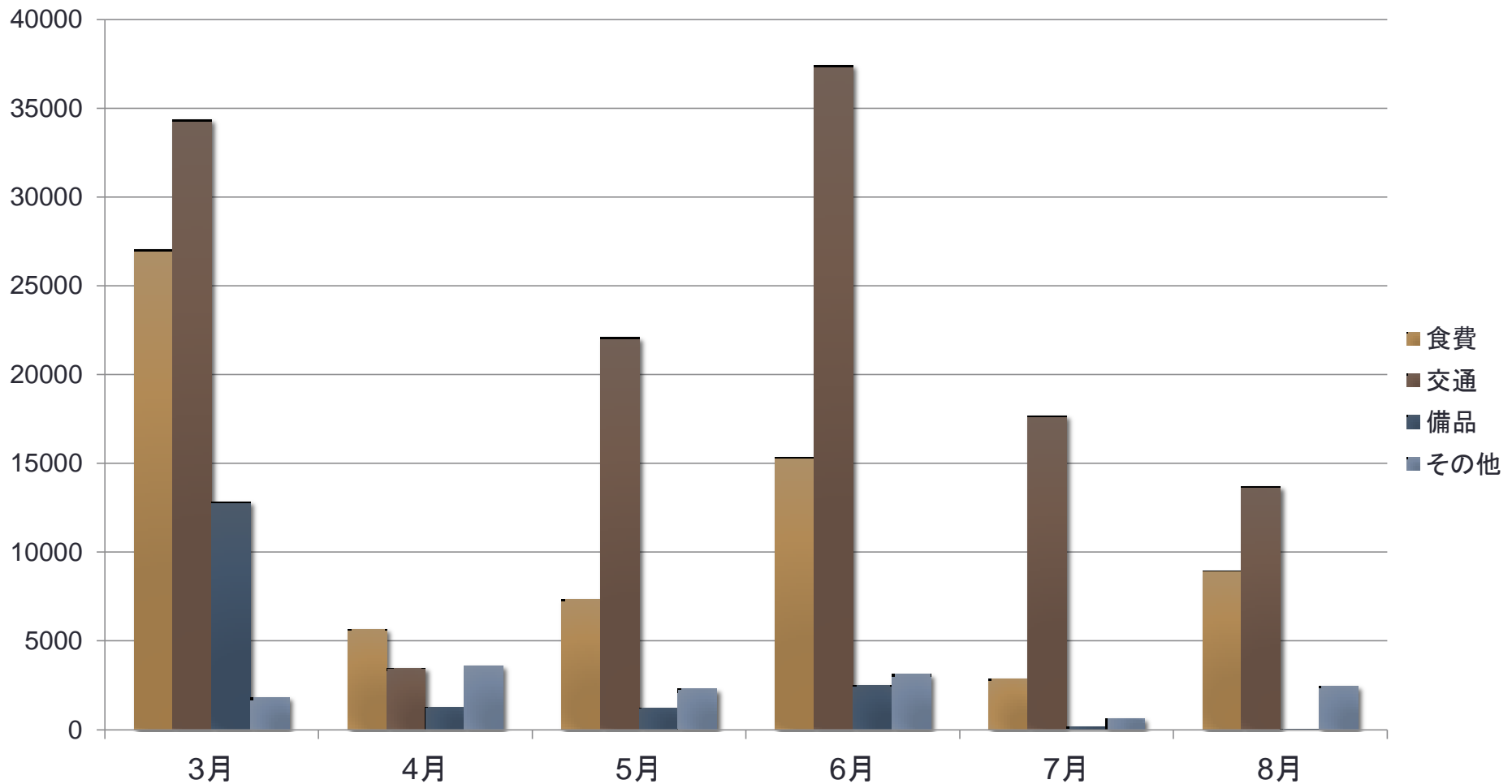
1.5. 首都圏での就活

- 金かかる
- 就活にかかった経費のみで181,458円(6月末現在)
- それ以外も含めると343,563円
- ほぼ交通費
- WILLERを使っても往復7,000円は必至
- 東京でもローカルを乗り継ぐ
- ビジホに泊まるなら更に宿泊費がかさむ
- それなりの覚悟をした上で十分な貯金を
- 最悪「昼飯がマックシェイクだけ」という事態に陥る

2.1. 大まかなスケジュール

- 1月 はじめてのごうせつ @朱鷺メッセ
- 2月 自己分析、SPI対策
- 3月 学内合説、1週間の東京遠征、AnimeJapan 2015
- 4月 新潟でも選考開始、祈られる
- 5月 筆記、面接に慣れ始める。が祈られる
- 6月 東京遠征ラッシュ、第1志望の最終選考
- 7月 第1志望から内々定の連絡
- 8月 第0志望の選考、最終で祈られる、C88
- 9月2 第1志望に内々定承諾書を送付し、就活終了

2.2. 経費詳細



2.3. 雑感

- ちゃんと貯金をしておけばよかった
- 志望業界に合わせて試験対策をすべきだった
- 東京で暇を潰す場所を考えていなかった
- F-02Eなんか買うんじゃないかった
- キャリアガラケー、MVNOスマホの2台持ちは便利かも
- 宿泊道具は極力圧縮していくべき
- オフ時はジャージ + サンダルが最強
- 本命の2chスレやみん就は見ない方がいい

2.4. 高校までの思い出

- どちらかといえばリーダー役
- 英語・PCに自信ニキ
- 学部は単純な興味から
- 勉強より勉強法が好きだった
- 期末試験の計画表を作成
- 常に中の上くらいの成績を維持(なお数Ⅱ・B)
- 部活は放送部(新聞班)、文学部、音楽部
- 新聞部として高総文祭出場経験あり
- 運動はからっきしできない
- 強いていえばサッカー(小)、フィールドホッケー(中)

2.5. 大学で何をしたか

- 効率的な勉強法に関するHPを作成
- 13年「高校 勉強」とGoogle検索で最上位に
- 進研ゼミの学生スタッフとして取材など受ける
- 記事が掲載される ♪ ('ω' ♪)三 ♪ ('ω') ♪ 三(♪ 'ω') ♪
- 何故かプログラミングにも手を付ける
- 講義は金融、統計、英語、情報など中心に
- ゼミはガチだった
- George O'Nealの応用英語もガチだった
- 部活等には入らず (強いていえば麻雀サークル)
- 免許→バイト→資格→就活

2.6. 一貫した軸

期末試験時の計画表



効率的な勉強法の追求

クリエイティブさとPC



アプリケーション開発



勉強法のノウハウを活用した教育事業のICT改革

2.7. ありがちな受け答え

自己PRをしてください

周りからはよく「**飲み込みが早い方だ**」という評価を受けます。自分でそのように思ったことはありません。ただ、我が家には「一度した失敗は二度とするな」という**家訓**があります。もし私が周囲の評価通りの人物なのだとしたら、その家訓が心に強く根付いており、失敗を確実に**糧**にしていく力が備わっているからだと思います。こうした自分の長所を御社でも活かしていきたいと思います。

学生時代に頑張ったことは何ですか

勉強法の追求とその発信です。私には小学校から高校まで一貫して行ってきた効率的な勉強法が存在しており、大学に入学してからはそれを後輩世代に知ってもらいたいという思いから通信教育会社の**学生スタッフ**として何度か取材に応じるなどして発信していました。またより多くの人に...という思いが強く、**ホームページ**を立ち上げWebを通して自分なりの方法論を紹介しました。

2.7. ありがちな受け答え

学生時代の取り組みから何を得ましたか

ホームページを作るにあたってデザインをレイアウトしますが、思い描いた通りに一発でデザインできることはなく、微妙な「ズレ」が生じることが多々ありました。閲覧される方々にとっては些細なことかもしれませんが、私は決してこうしたバグを分からないままにしておくことなく、複雑に組み合わさったデザイン定義を一つ一つ細かく分析していくことでそのズレを修正してきました。その妥協することのない**我慢強さ**が、最終的には今現在の**論理的な思考能力**に繋がっていると思います。

入社後にやってみたいことは何ですか

ゆくゆくは**教育事業のICT改革**に携わりたいと強く思っています。現在、一部の公立学校では既にタブレット端末を用いた映像授業が行われていますが、残念ながら成功しているとは言い難い状況です。それは生徒個々人の情報リテラシーが均一でないということもありますが、何よりもこれまで紙とペンで培ってきた**勉強のノウハウ**が不足していることが大きな問題だと私は思っています。例えば5教科全てで映像授業が効果を発揮するとは考えられません。それぞれの学習に適した使い方をしてIT端末のポテンシャルを最大限発揮すべきです。

3.1. Webテストとは

- 様々な企業、業界で採用されている**共通**の学・能力検査
- それぞれの制作会社が採用活動を行う企業に提供
- テストの種類によって**難易度**も異なる
- つまり、**対策**も異なる
- 志望業界によってはある程度共通した傾向も
- ちゃんと勉強しとかないと大目玉を食らう**最大の敵**

3.2. SPI, テストセンター

- リクルート社が実施
- URL: arorua.net
- 言語・非言語、構造的な能力把握、英語、性格
- いわゆる普通のSPI (Webテストサービス)
- 自宅受検とテストセンター受検がある
- 難易度は若干 SPI > テストセンター の傾向
- マイナビなどで対策をしておけばそう難しくない
- テスセンの結果は流用できる
- が、成績は非公開

3.3. 玉手箱 (GAB), CAB

- 日本SHL社が実施
- URL: e-exams.jp
- 言語、計数、英語、性格
- 大手・人気企業狙いなら**不可避**
- 言語は趣旨把握、非言語は**空欄推測**や**四則逆算**など
- CABはエンジニア職につきまとう
- 法則性読み取り、命令表、**暗号**などが融合
- 言語、英語は更にGABとIMAGES形式に大別
- 難易度は**かなり高い**
- 専門書で対策が必要

3.4. ITG-WEB

- ヒューマネージ社が実施
- URL: assessment c-personal.com
- 言語、計数、英語、性格
- 業界を問わず幅広く採用
- 言語は専門的長文読解
- 計数はレイトン教授シリーズ的問題
- 積木、サイコロ、暗号、論理、推論など
- 最も難しい(と思う)
- 日本マイクロソフトが採用

3.5. 新TG-WEB

- ヒューマネージ社が実施
- URL: assessment.c-personal.com
- 言語、計数、英語、性格
- 言語は類・対義語、ことわざ、故事成語など
- 計数は四則逆算
- 難易度的には玉手箱(GAB)並みに易化
- しかしSPIよりは難しい

3.6. TAL

- 人総研が実施
- URL: tal-sa.jp
- 質問回答形式、図形貼付形式
- 質問回答は性格検査
- 「人と同じことができるか」を見られている(らしい)
- 変な回答は選ばないのが吉か
- 図形貼付は「○○で活躍する自分」を幾何学的図形で表現
- 答えが分からないテスト形式の一つ
- 難しくないがドツボにはまると厄介

3.7. Webテストを確実にするために

- 受検ページまで行き、URLを確かめる
- 同じテストを採用している企業で受検してみる
- 各設問でスクショを撮って保存
- スクショはAlt + Print Screen(ノートPCの場合違いあり)
- 1問ごとにペイントに貼り付けCtrl + S(名前を付けて保存)
- 以上繰り返す
- 本命受検前にじっくり解いておく
- GAB言語完コピ、計数練習には適か
- 計算やTALには使えない